

第12回 かながわ感動介護大賞

受賞作品紹介



優秀賞

たわいもない話

千田 麻記子様

●感動介護を行った職員

あさひ健康福祉サービス株式会社

あさひ訪問看護・介護ステーション

河原 久美子様



最初の出会いは、父のケアマネジャーとして、今から七年以上前の事です。介護初心者の母にとって、とても心強い存在だったと思います。とても気さくな方で。私が実家へ行くと、リビングから母と彼女の笑い声がよく聞こえました。

『たわいもない話』で盛り上がっているのです。途中参加の私でも楽しかったのを覚えています。父が自室に戻っても、ずっと話していて、父が「あの二人はいつまでも楽しそうに話してるぞ」と半分呆れ、半分嬉しそうに言ってました。父としては介護で迷惑をかけているので、母の笑い声は心の支えだったのです。

そして、二年前、彼女と再会です。次は母の介護です。母の強い希望で彼女にお願いしました。電話口から懐かしい声！私は安心したのを覚えています。母のもとにすぐ来て下さり、母がまだ話せる時は三人で、父の思い出話やたわいもない話で、また盛り上がりました。寝たきりになっても、彼女が来るとニコっとし、また、たわいもない話を。この『たわいもない話』は他人からしたら、本当に、たわいもない話。でも、父にとっては安堵の時、母にとっては安らぐ時間、私にとっては信頼の記憶。私達家族がどれだけ心を救われたか、感謝してもしきれません。

そして、彼女は最後、残された私に「素敵な家族でした」と言ってくれました。最高の褒め言葉。かけがえのない時間を過ごせました。